

【第7次山形県教育振興計画 基本目標】

「ウェルビーイングを目指し、多様性あふれる  
持続可能な社会の実現を担う山形の人づくり」

【第8次山形県振興計画 基本構想】

「つながり つながる  
いろどりのまち かみのやま」

「まなび」「ふるさと」「いきがい」をもった上山のこども

# 上山市立宮川中学校グランドデザイン【学校教育目標】 「自立・共生そして創造」

令和8年度

【学校経営の基本方針】

- ◇職員自らが探究心を持ち、協働して教育目標の具現化に努める。(チーム宮中)
- ◇深い生徒理解に最大限努力し、生徒主体の学校づくりに努める。(教師力の向上)
- ◇家庭や地域、小学校等と連携し、良好な信頼関係を築きながら、生徒の育成を図る。  
(「社会に開かれた教育課程」の編成)

《めざす学校像》

明るく美しい学校  
活力ある学校  
地域とともにある学校

## ＜スローガン＞「響き合い」

《目指す生徒像》

- ・かかわり合い、共に成長していく宮中生
- ・互いの心と心を響き合わせる宮中生
- ・心も体も健康で、ねばり強い宮中生

《めざす教師像》

健康ではつらつとした教師  
豊かな感性を持つ教師  
信頼される教師

Plan (目標設定)

Do (実行)

### 安全で安心、居心地の良い学校の実現

- (1)一人一人に居場所がある集団づくり  
・共感的な生徒理解、自己存在感、自己有用感を重視した学級や部活動経営(Q-Uの活用)
- (2)危機管理の徹底  
・事故防止、安全教育、危機管理能力の育成
- (3)組織的・積極的な教育相談・生徒指導  
・特別支援教育の理念に沿った生徒支援  
・どんな事も組織による迅速で丁寧な対応  
・「いじめ・不登校」を出さない学校づくり

### 「生きる力」を育む学校の実現

- (1)「学び」〈知〉  
◇学び合いを通して一人一人が学びを深め、『本物の力』をつける。『探究』を通じた学びの展開。  
◇教育課程全般を通じた中で表現力・発表力を育成
- (2)「生き方」〈徳〉  
◇共感的にかかわり合い、尊重し合い、自尊感情を醸成。
- (3)「いのち」〈体・心〉  
◇自他の命を大切にし、たくましい体と心を育む。  
◇健康な生活を通し、困難に負けない力をつける。

### 学校・家庭・地域の連携強化

- (1)家庭との信頼関係づくり  
・情報の共有と共通理解・同一歩調を目指す。  
・保護者との協働により生徒を育てる。
- (2)地域とともにある学校づくりの推進  
・各種たより等による情報発信  
・学校運営協議会、PTA、地区公民館等との情報共有
- (3)地域との協働推進  
・地域と共に生きる活動、キャリア教育の推進  
・宮川小学校との連携強化(合同研修会の実施)

## 宮川中学校 学校運営協議会

### 特色ある教育課程の編成のもとに、「まなび」「いきがい」「ふるさと」を意識

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <p>(1)8つの節に区切った重点活動と特色ある行事の実施<br/>○各節毎の提案、職員会議、重点化、振り返りの強化<br/>○教育懇談会の実施、地域と協働で実施する学校行事<br/>○地域に誇れる生徒活動の実現</p> | <p>(2)「総合的な学習の時間」の抜本的な改革(4年次)<br/>○3年間の系統的な計画の作成、各教科との連動<br/>○『探究』を柱とした、「地域」「人」「社会」「未来」とのつながり<br/>○プロジェクト活動を通じた、自己表現・発表・相互交流の実践</p> | <p>(3)自主的・自律的な活動を重視した自己調整力の育成<br/>○拠点校部活動および『B-act』の深化<br/>○余剰時間の使い方と家庭生活の自己管理力の醸成<br/>○教育DX元年として、教師及び生徒が有効活用していく</p> |
|--|---|---|

Action (改善)

《校内研究の推進》 研究主題:「互いに学び合い、理解を深める生徒の育成」  
～Less is moreを目指した授業デザイン(4年次)～

Check (評価)

[地域]

- 体験活動等のゲストティーチャー(地域の教育資源の活用)
- 「全校生自転車通学」に伴う登下校時の安全指導

[家庭]

- 基本的生活習慣の確立(あいさつ・礼儀・感謝の心)
- 家庭学習の習慣化(授業との連動、自主的な学びの推進)

[PTA]

- 基本方針 **子どもの幸せを願い、小さなことから、できることから始めよう。**